

ソフトウェアレプリケーションによる 事業継続

IT活用分科会

想定される脅威

自社内部 (外部委託含む) に起因 する障害	故障	ハード関連	ハードウェアの故障
		ソフト関連	処理能力オーバーフロー
			ソフトウェアの故障
	過失	オペレーションミス	
		その他過失(管理ミスによる情報漏洩等)	
	自社外部 に起因 する障害	故障	通信回線の故障
停電			
外部コンピュータシステムの故障			
局所災害		自然災害、火災	
広域災害		自然災害、火災	

※参考(金融機関などにおけるコンティジェンシープラン策定のための手引書)

待機系への切替方法で導入しているものは？

1. クラスタリング: 5名
2. ハードウェアレプリケーション: 1名
3. ソフトウェアレプリケーション(Double-Take): 1名
4. テープバックアップ: 9名
5. DBレプリケーション: 4名
6. その他: 2名

SQLレプリケーションなど

どこに待機系を持たせるべきか？

1. 同じ建屋内: 10名
2. 同一敷地内の異なる建屋: 0名
3. 同一地域(関西圏等)の異なる事業所: 1名
4. 異なる地域に存在する事業所: 4名
5. 外部機関へのアウトソーシング: 0名
6. 特に待機系は持たさない: 2名

どのシステムを事業継続させているか？

1. 基幹業務システム: 5名
2. 情報系システム: 0名
3. 購買系システム: 3名
4. 生産管理等生産系システム: 4名
5. 研究・開発系システム: 1名
6. 電子メール: 1名
7. ファイルサーバや部門サーバ: 6名
8. グループウェア等のコミュニケーションツール: 2名
9. 外部公開用の自社ホームページ: 0名
10. インターネットを含む外部機関との接続: 6名
11. 社内向けネットワーク: 5名
12. その他:

基幹系で許されるシステム停止時間

1. **0～5分以内: 1名**
2. **10分以内: 1名**
3. **1時間以内: 2名**
4. **6時間以内: 2名**
5. **12時間以内: 0名**
6. **24時間以内: 3名**
7. **48時間以内: 0名**
8. **3日以内: 0名**
9. **わからない: 3名**

誰が対応(判断)するのか？

1. 常時監視しているオペレータ: 0名
2. 専任のシステム運用担当者: 11名
3. 技術開発部門のSE: 0名
4. 外部システム会社へ委託: 1名
5. コールセンター: 0名
6. その他: 5名

自動切換え